

# 第十八三洋丸新造

## 網走のホタテ 養殖船(17ト)

### 広い甲板、作業性向上 風波の抵抗受けにくい船体

網走漁協のホタテ養殖船「第十八三洋丸」(アルミ17ト)、菅原船主がこのほど竣工した。広い甲板に加え、離着岸をスムーズにするジェットスラスタ搭載で、操船性能と作業性のアップを実現。風波の抵抗を受けにくい船型も特長だ。ホタテ養殖だけでなく、兼業の刺網やタコ箱漁などでも活躍が期待される。



広い甲板に加え、ジェットスラスタの搭載で作業性アップを実現した第十八三洋丸



万感の思いで第十八三洋丸の竣工を迎えた藤木社長、工藤代表、菅原船主(左から)

### 船首尾にスラスタ搭載

建造は(株)ケーヤード。津波で被災した気仙沼を離れ、以前から取引のあった根室・花咲の工藤造船所(工藤由美子代表)の施設で事業を再開して

完成した第1号船。藤木社長は「被災を乗り越えた船、再起となる第一歩を踏み出した」と思いを語る。油圧機器は種内の船主藤木社長、シキブトなどは船高澤製作所、操船機はカーゴテック・ホールディングス・ジャパン(株)のカーゴテック・ホールディングス・ジャパン(株)ヒアブ部門、主機はヤママー。船体は長さ25.5m、全幅5.65mと幅広い造りだ。菅原船主は「希望していた通り広くて、船主の作業がしやすい」と喜ぶ。籠を多く積めるなど、積載能力が高いことも魅力だ。船型も工夫を凝らしている。船側部上部は、風の抵抗を受けにくい「S字ライン」。藤木社長は「強風の際、S時ラインとそうでない船とでは抵抗が全然違う」と説明する。船底のチェーン部は、ラウンドして、波の抵抗ドビルシ型で、波の抵抗が小さく、しびきが上がりにくい造り。太めのバルバスバウも特長の一つだ。ジェットスラスタは、船首と船尾の2箇所設置。油圧駆動のポンプで吸い上げた水を船体横の喫水上に噴出し、推力は抜群。操船性も向上し、養殖施設や岸壁での離着岸が楽になる。船首が上下しても空気を吸わないことや、ロープや網などの漁具が絡まないことも利点だ。

**菅原漁業部**  
代表 菅原 巖  
菅原 健 大  
網走市南4条東6丁目8番地35 TEL 0152-43-4618

## 日本海・太平洋、今季同数 来季スケソTAC

水産庁は25日、来季(24年)のスケソ漁獲可能量(TAC)設定に関する意見交換会を札幌で開き、日本海、太平洋とも今季当初と同数のTAC案を示した。今後、意見公募手続き、2月下旬に開かれる水産政策審議会資源管理分科会に諮問、答申を経て決定する。

### 水産庁が提案

(御水産総合研究センター北海道水産研究所が、各海域の資源動向、生物学の許容漁獲量(ABC)、管理方針などを説明した後、水産庁が来季TAC設定の考え方を提示した。日本海北部系群は、資源が低位で横ばい傾向にあるものの、スケソ依存度の高い漁業経営の実情を踏まえ、今季と同数の

1万3千ト(道知事管理分の一部1千ト)は留保。オホーツク海南部と根室海峡は、ロシア水域と資源がまたがり、ABCと算定が困難なため、近年の最大漁獲量をベースに設定。オホーツク海南部は22年漁期の3万6600トをベースに、今季当初比9千ト増の3万7千ト。根室海峡も22年漁期の1万1960トをベースに、今季当初比1千ト増の1万2千ト。いずれも漁期中に想定以上の来遊が見込まれた場合は期中改定する。太平洋系群は資源全体として中位で横ばい傾向だが、親魚量は良好で安定推移。分布域が広く、漁場形成が毎年大きく変動することや漁業経営への影響を考え、今季当初と同数の1万1千ト。ただし、今季に大臣管理や栽培水試と連携した資源評価の精度向上などを求めた。

## 札幌で意見交換会 才海南部・根室は増枠

意見交換会、胆振管内の漁業者は「2005年級群の卓越が後になって算定されたが、浜では当時から資源評価と来遊状況の乖離に疑問を持っていた。近年の海洋環境の変化で十分に調査できていないのではないかと指摘。資源調査の充実や栽培水試と連携した資源評価の精度向上などを求めた。

**marol**  
**マロール株式会社**  
http://www.marol.co.jp

本社 神戸市長田区大橋町2丁目1-34  
TEL 078-611-2151 FAX 078-641-2908

札幌事務所 札幌市白石区北郷4条2丁目9-15  
第8北海マンション502号  
TEL 011-879-5560 FAX 011-879-5562

祝 第十八三洋丸(網走市)竣工 17トアルミ漁船 ホタテ養殖・刺網・延縄漁業

**株式会社 高澤製作所**

仙台営業所 仙台市若林区中倉3-2-2 TEL 022-235-2082 FAX 022-232-0476  
本社 東大阪市衣摺6-8-33 TEL 06-6729-1001 FAX 06-6727-6650  
札幌営業所 TEL 011-861-7721 東京営業所 TEL 03-3642-2701 福岡営業所 TEL 092-957-7810

**KOMATSU** コマツディーゼル代理店

技術と信頼の **ST油圧**

◎各種・油圧機械装置・設計・製作・施工

**株式会社 佐藤鉄工所**

稚内市中央4丁目6-12 TEL 0162-23-6936 FAX 0162-23-6949

**HIAB** ヒアブの歴史は、ハイドロリック(油圧)制御クレーンの歩み。長い歴史のみならず、高い操作性と安全性を兼ね備えたアタッチメント作業で他の追随を許さないナックルアーム式クレーンです。

**カーゴテック・ホールディングス・ジャパン株式会社 ヒアブ部門**

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-13-13 KM第一ビル7F  
http://www.cargotec.com TEL 045-620-5802  
http://www.hiab.jp FAX 045-620-5805

[ご案内]ヒアブ株式会社は、2011年3月18日 新会社「カーゴテック・ホールディングス・ジャパン株式会社 ヒアブ部門」となりました。

次代に残せる、価値ある  
ケーヤードのアルミ漁船!

**K-Yard** アルミ漁船

株式会社 **ケーヤード** www.k-yard.co.jp/  
藤木 雅之  
花咲港工場 根室市花咲港288番地  
TEL 0153-25-3101 FAX 0153-27-1909